

インドマザーテレサボランティアとホームステイプログラム

参加期間 2010年8月17日 - 8月31日 2週間

参加の動機: 海外でボランティアがしたかったため
視野を広げたくため
インドのカレーが食べたかったため ← 正しいです。笑

なにやり!!
なぜインドにしたか
直感です。o_o

ホームステイ滞在に関して(〇で囲んでください)

家族構成: お父さん お母さん 子供()人 その他(お孫さん(8歳、男の子))
ペット: 有() 無 お手伝い()
食事: 非常においしかった おいしかった 普通 おいしくなかった 食べられなかった
生活形態(日本での生活と比べて異なる点、注意点など):

まず家の中と外の境目(玄関)があいまいです... 入り口をまちと外でぬぐり入れれば、土足でおかすか入る人もいました。そのため、床は家の中とはいえず、モイロとは言えない様です... トイレは水洗式でトイレペーパーを流すことができます。シャワーはお水しかないので(深夜あびるには調度いいですが、朝方は寒かったです)。洗濯物はホストファミリーと一緒に洗ってもらっていました。

感想: 始めは日本と違う点にとまどいも多かったですが、(特にトイレとお風呂)でも、2,3日もすれば私は慣れました。笑 また、「休みはいい」と体調を気にかけてくれたり、「こちらいい」とたくさん話しかけてくれたり... ホストファミリーには感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、自分の英語力が不足で伝えたいことが上手に伝えられず、少し残念なところもありました。

ボランティア活動に関して(活動した場所を〇で囲んで下さい。)

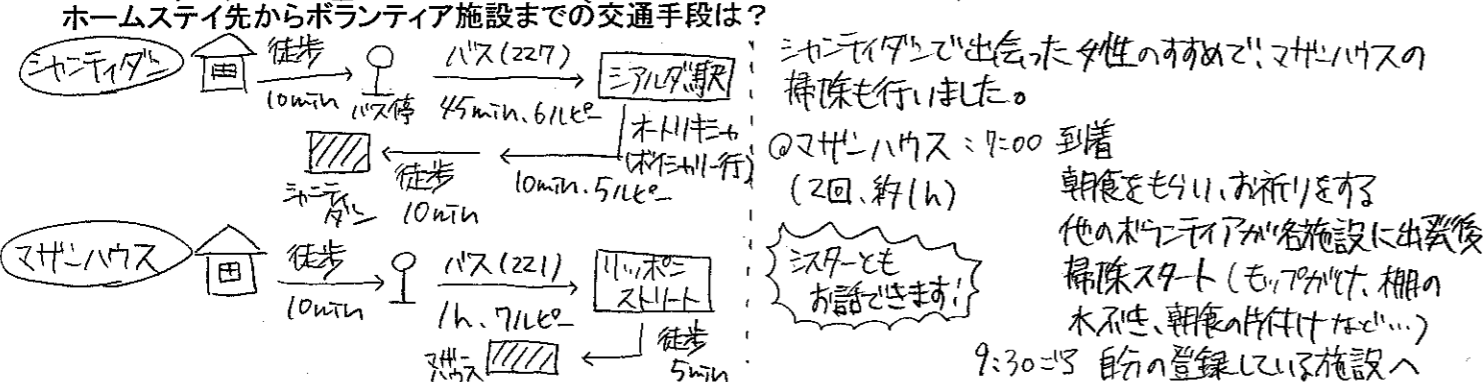
カリガート(死を待つ人々の家) プレムダン(病気や精神障害のある患者)
シャンティダン(子供、精神障害者) ナポジボン(知的障害者) ダヤダン(健康者、障害者)
シシュババン(健康孤児院、又は障害孤児院) シシュババンハウラー(孤児、重病の女性の家)

活動内容と感想(活動期間、回数、時間等も併せてご記入下さい。)

①ダヤダン: ボランティアが来たためか、ひたすら掃除をしました。(窓、フェンス、床、ドアを水拭き)
(1回、AM) お昼の時間になると、子どもたちにエプロンをかけ、食事介助をしました。

②シャンティダン: ニニの施設はあまりボランティアをとりません(ニニで活動しているボランティアは私1人でした)
(11回、AM) 8:00 到着

ボランティアのPMの活動はありません
10:15 ↓ ハットメイキング、洗濯物を洗う(暑い、大量です...)
10:30 ↓ 休憩(マシー、ヌターが「Tea time」と促してくれます。中庭みたいなのでここでとってました。)
12:00 ↓ 洗濯物をたたき(意外と時間がかかると)、子どもたちの食事介助
本来は子どもたちに英語を教える時間があったのですが、その他 子どもたちの爪を切る、着がせ、遊ばせなど...
ホームステイ先からボランティア施設までの交通手段は?



英会話レッスンに関して: 非常に良かった 良かった 普通 良くなかった 悪い

感想: 友達のアナウンサー先生でした。そのため友人と2人で受けました。私たちが先生の都合で計5回。毎回19:30~約1時間してもらいました。基本はその日にあったこと、したこと話して、その後教科書のおなものを使用し、短いフレーズ(よく使うであろう)をたくさん教えてもらいました。その時に応じて、自己紹介、コルカタの街に入りのスポット、一番驚いたことを話したり、先生のおすめのお店を聞いた(「好んで質問コーナーのお...笑)また、日本の歌をうたったり... とても楽し、始めは色々なことを伝えようとする持ち物に関して なんとお思います。また私のたまたま英語を理解してくれた先生に感謝です。

日本より用意し、役に立ったものは?
サンダル2足(家の中用と外用、これはマストです。)、ウェットティッシュ、水に流せるティッシュ、電子辞書、ガイドブック

その他、便利だと思うものは?

手拭い袋(ショウワの...かなど、たまたま小さなおもちゃが1111): 買い物をしたときや1Lのお水を持ち歩くとき
ベストキー、小さいキーなど: ボランティア先で貴重品(お金、パスポート、パスポートなど)に便利!!
を携帯するとき使用
捨ててもいいTシャツ、タオル: 汗拭きかきできたり、洗濯時に色うつりしなかったり... 私はもっていたTシャツ、タオルはほとんど汚れてしまいました。笑 現地調達でもOKだと思...
ます。

コルカタ市に関して

お勧めの観光スポット、お店、レストラン等があればお知らせ下さい。
・ワレリー(カフェ): おしゃれ! おいしい! おいしい!! イクソン太くさん!! 笑 [パークストリート]
・ネー子と博物館: たくさんの世界中の人物が見えます。マイペースで探検が、地味に乗っての
・ブルスカイ(レストラン): 安い! なにやり店員さんの絡みが最高です。笑 [サタリストリート]
・ビックン(スーパー): 大量のお土産(おかし、インスタント食品)はココで。 [シリアル駅]
反対にお勧めできない場所等があればその理由もお知らせ下さい。
・ニューマーケット: 地下のお店はいいですが、地上のお店は客引きしつこいです。気がたらず、後ろにたくさんの
インド人がついてきてました。笑
・インド博物館前: 待ち合わせでまわっていると、ナンバ、物ざり、物売り... たくさんおられます。

コルカタ以外の街を訪れた方は下記の質問にお答えください。

どちらに行かれましたか?
交通手段、かかった時間、費用は?

逆に一度体験
してみたいかも
あります。笑

感想: 行ってみたいと思いました。
コルカタを訪ねると、他の街も行ってみたいですね。

予防接種に関して
渡航にあたり予防接種を受けましたか? はい いいえ
はいの方、その種類をお知らせ下さい。

その他

ヨガを体験された方にお聞きします。週に何回程度、或いは参加期間に何回受講されましたか？

費用はどの程度でしたか？

感想:

ご参加いただいた時期の気温、お天気はどうでしたか？ 服装は？

日本よりは涼しかったです。といっても暑いですが... 暑さの種類が違ふというか... 雨季であったため突然激しい雨が降り、その後パーッと晴れました。(雨は10分~長く(時間が)日焼けをしました。また、朝方は冷えます。長そでの服が1枚あると止まります。掛かります。

服装はTシャツに、現地で買ったゆるいカミのズボンをはいていました。そして、首にタオルをかけていました。また、髪は結んだ方が涼しいし、ラフでした。ぬれも乾きが速かったです。

また、インドの物価に関して何か購入されたものがあれば参考までお知らせ下さい。(例:ミネラルウォーター1L 12ルピー(約¥32)、レストランで食事 焼き飯 30ルピー(約¥80)等... 参加時のレートは? 1ルピー=約(1.8)円

- ミネラルウォーター 1L:10~15ルピー / 2L:15~23ルピー
- アイス(ゴールドストーン) 110ルピー
- KFC 111~150ルピー
- パン 135ルピー
- ソーシ 25~30ルピー
- ミルクシエ17 165ルピー
- マ7141ルピー
- 31(シングル) 50ルピー
- マ7141シエ17 135ルピー
- アイススリット(27で) 40ルピー
- ズボン 130~180ルピー
- ストール 130ルピー
- Tシャツ 100ルピー
- カバン 150ルピー
- 象の刺繍がしてある布 700ルピー
- 映画 150ルピー
- ポト 150ルピー
- アネリウム 30ルピー
- CD(サウンドトラック) 149ルピー
- 本 370ルピー
- リンス 69ルピー

お土産代を除けば、1週間¥5,000も使わず生活することができました。

その他、今後の参加者に何かアドバイスがあればご記入下さい。又、ご自身がインドで撮られた写真など、お貼り頂き、写真の説明文も加えて下さい。

本当に行ってきた。これが素直な感想です。行く前は「インドに行く」ということでたさんの友人に心配されました。それだけインドのイメージは悪いと言った今失礼ですが、良いものではないのが日本です。実際、私も出発直前は「お腹をこわさそう」「盗難にあいそう」「ほたくらめそう」...なんて不安でいっぱいでした。いざ到着してみるとさうに不安はつので、2,3日はビクビクしながら街を歩いていました。

でもそのイメージはこの2週間ぐっかえされました。インドの人たちは一見怖そうが無愛相な顔をしているけど、本当は優しく、温かい人たちはかりでした。バスの車内で「次で降りなさい」と私の降りたい場所をきいてたうしく教えてくれたり、「ここをわかんない」とゆくの激しさに耐えられず「アアアア」している私に声をかけてくれたり...。

そんな風に感謝する一方で、もう17日強く感じられたのはインドでの富貧の差の激しさです。毎日歩けば必ずある物ごい。道路に寝そべっている人。またまたヨックセンターに行けば楽しいに買い物をする家族。私は同じインドとは思えない光景に驚き、もう自分でよくわからない気持ちでした。

インドで住ごした日々はカルチャーショックの連続でした。でもそれはとても良い経験になりました。何不自由のない日本では絶対に絶対に体験できません。インドで出会ったたさんの友だち。もう会うことは難しいかもしれないけど、出会えて幸せです。

全てが魅力的なインド。ぜひ来年行きたいです。(2017)



お名前(イニシャル、ニックネーム可): AKIE 男性・女性(Oで囲んでください)
年齢: (10代) 20代 30代 40代 50代 60代以上(Oで囲んでください)
*今後の参考にさせていただきます。ご協力有難うございました。

インドの町並

木下マユ子様へ

バタヴィア記念館
とでもしよ

バタヴィア
とでもしよ

様々な手配をしてくださったCECさん、
カールさんをはじめとする現地コーディネーターの皆さん、
ありがとうございました!!